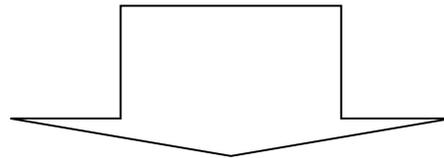


Calbee

関根大樹 中條悠 平岡紋
藤岡裕美 山本高大 林黛麗

前回までのまとめ

- 日本では10年周期の商品開発、徹底したPR活動によって、国内シェアNo.1のスナック菓子メーカーに！
- 海外にも展開しているが、品質管理の難しさから難航しているのが現状・・・。



日本での経験を活かし、海外で確かな品質を保ちつつ成長していくにはどうすればよいか？

3、カルビーの今後と問題点

3-1 原料・品質

3-2 食育

3-3 PR

3-4 IT戦略

3-5 最後に

3-1 原料・品質

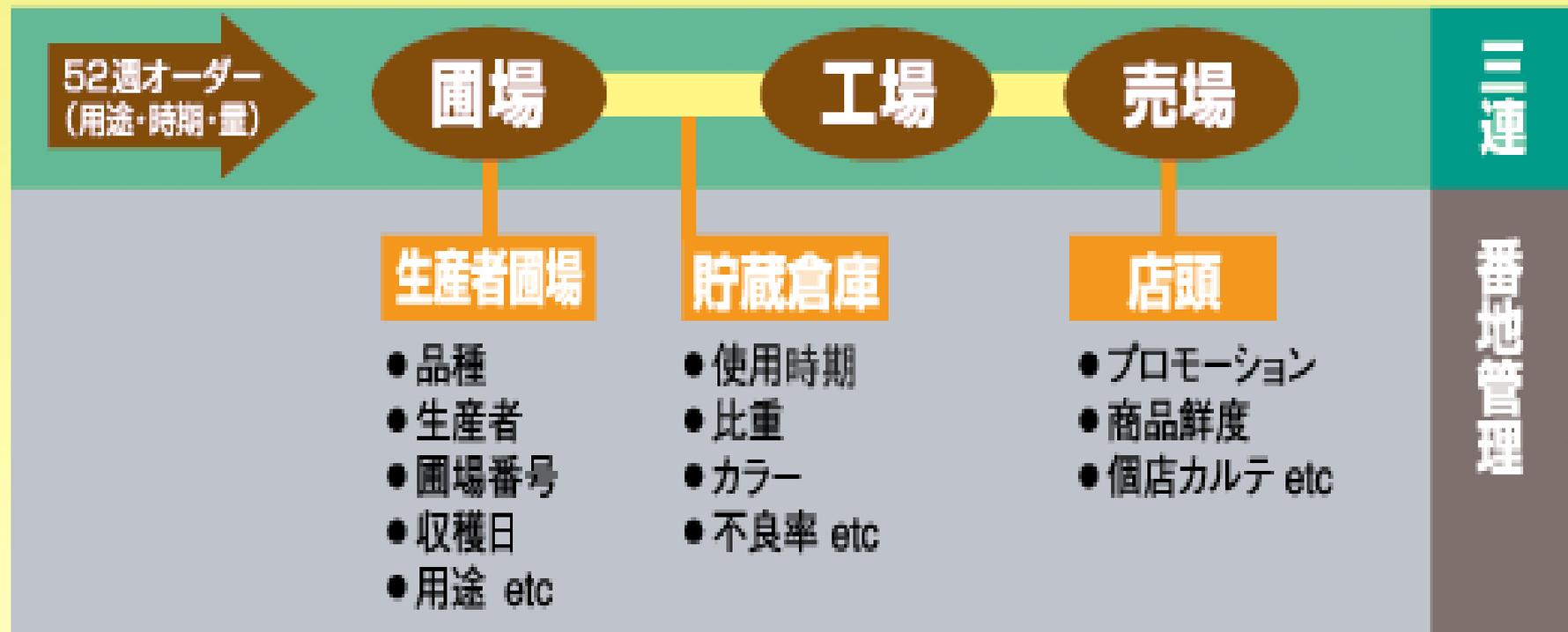
- おいしさ、鮮度の追求
- 安全・信頼への取り組み



おいしさ・鮮度の追求

三連番地管理

「3プロセスを連結して番地管理」
52週オーダーに合わせた受注生産



◆ 使用時に合わせた圃場選定や倉庫選定・オペレーションが可能に

いいイモを使うと**不良品**が減る？！



安全・信頼への取り組み

じゃがりこの撤退（遺伝子組み換え問題）



海外より輸入された冷凍馬鈴薯もしくは、微量でも混合されるマッシュポテトの使用を即中止！！



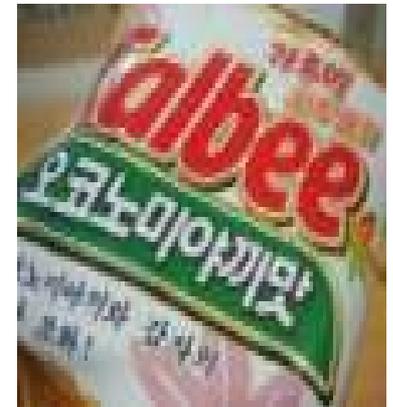
すべて国産に変更



1999年 お客様相談室を各地域カンパニーに設置

12000店舗程度のお客様を定期訪問している。
カルビーブランドに対する絶対の信頼“善良品質保証”

- 02年5月 ISO9001 取得
- 04年8月 ISO14001 取得
 - * International Standardization Organization
- 国際的な品質保証規格を取得し、カルビー商品すべての品質保証体制にいつそう磨きかける。
- 海外のカルビーの商品に関しても日本で決められた基準に基づいて商品を展開。



3-2 食育

「食」の知識を「育」てる



食育基本法

(H17年6月10日制定)

食育の推進

```
graph TD; A[食育の推進] --- B[食の安全を考える]; A --- C[生産・製造・流通分野における体験活動の実施]; A --- D[食生活指針など食に関する情報提供];
```

食の安全を考える

生産・製造・流通分野
における
体験活動の実施

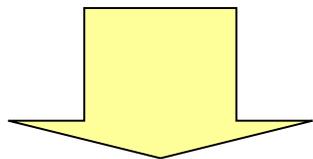
食生活指針など
食に関する情報提供

カルビーの取り組み（国内）

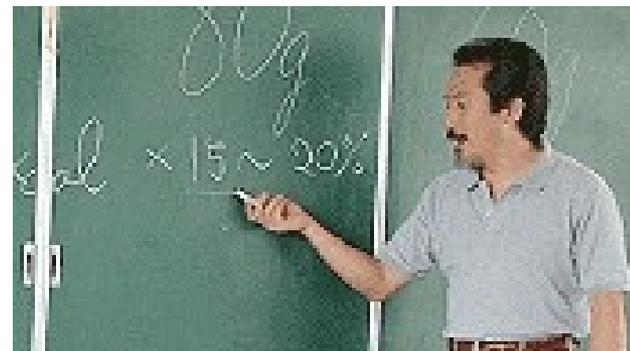
- 食育支援プログラム（子供向け）
- 製品の生産過程を知る体験プログラム
- 食品の安全性をアピール
- 栄養士、学校教職員、食育関係者、マスコミ、保護者向けのシンポジウム

食育支援プログラム 「カルビー・スナックスクール」

地域の小学校の「総合的学習の時間」にスナック菓子の正しい食べ方やおやつの栄養成分を学ぶスクールを出張講演。



スナック菓子に対する正しい知識と理解を深めてもらうことで、スナック菓子離れを阻止。



海外での食育

現在の進出状況

アメリカ
タイ
香港
中国

残念ながら、まだ実施には至っていない為、未知数。

しかし、これからは海外市場においても、消費者教育の一環として「食育」を積極的に行っていく予定。

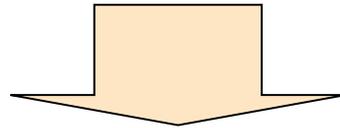
食育に関するシンポジウムの開催

外部との定期的な意見交換を通して、食育に関してさらなる理解を深める努力をしている。

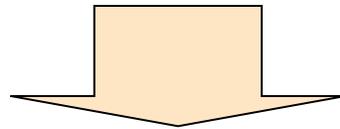


今後の海外での戦略

自社オリジナルの食育・消費者教育プログラム



カルビーへの信頼度アップ！



他社と差別化してカルビー製品を購入する
消費者へ

3-3 PR

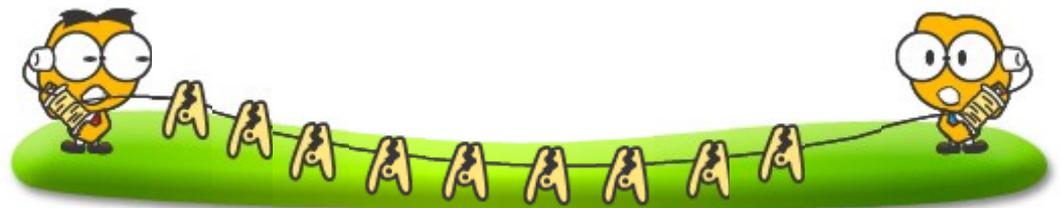
Calbeeのmission:

おいしく、自然な、健康な食品を消費者に提供する

CAL + BEE = CALBEE

CAL = カルシウム

BEE = ビタミンB



香港でのPR活動

ラッピングバス、自社のトラック
で大々的にPR！
TVCMも若者向けに放送中！



見本市に出展

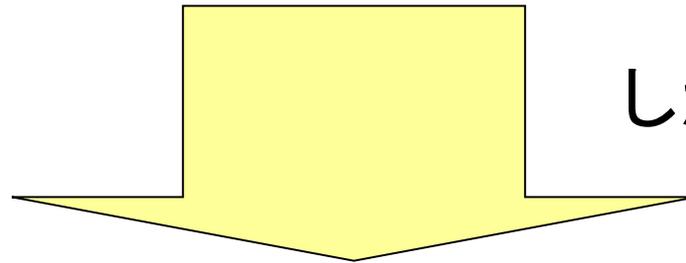


Calbeeの食に対する考え、
基準の高さを訴える。



中国での販売現状

香港、深圳、広州、青島などでしか販売できていない
もっと売りたい・・・



しかし・・・

まだ一部の地域でしかPR活動を行えていない

今後の展望

- カルビーの安全・品質に対する取り組み・基準は他社に簡単に真似できるものではない
- しかしこのことを知る機会がある人はまだまだ少ないのが現状

より多くの人にカルビーブランドを！

3-4 IT戦略

ITとは利益を生み出す源泉である

カルビーの最大の強みはIT

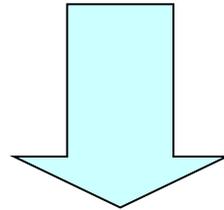
しかし
▼

ITにまつわるほぼすべての実務は
アウトソーシング！

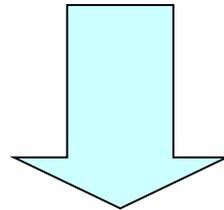
〈社内にITの専門家は必要ない・・・？〉

IT組織改革の狙い

徹底的な合理化



『エンドユーザーとアウトソーサーの直結』



完全な成果主義へ

ITによるグローバル戦略の今後

海外連結会社においてもITにおける
アウトソーシングを適用予定

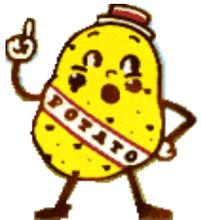
アウトソーサーのパフォーマンス

- ①コスト・パフォーマンス
- ②納期順守率
- ③保守サービス品質
- ④改善提案数
- ⑤改善実施率

以上の5つの観点からチェック

3-5 最後に

- 日本でトップクラスの食品研究力、開発力、技術力、国内ネットワークをもつカルビーのシステムは、世界でもトップクラスである。
- 海外ネットワークがそれを管理するのに追いついていないのが現状。
- 人口減少により、国内でのスナック菓子売上量が減ると思われる今後は、海外での売上を伸ばすことが不可欠である。
- 品質を保ち、ブランドを維持しながら今後カルビーがどのように動くのか注目したい。



御清聴ありがとうございました。

감사합니다!

謝謝!

ขอบคุณครับ



Thank you!